

令和4年度

介護労働講習(実務者研修を含む)

実施期間 6月1日～11月9日



～私たちは介護のプロを応援します～

(公財)介護労働安定センター

静岡支部



修了おめでとうございます



撮影時の短時間のみマスクを外しております



修了者へ贈る言葉



受講者の皆様、本日ここに無事修了式を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。おめでとうございます。

6月1日の開講式から約6ヶ月間、試験やレポートなど大変なこともあったと思います。また、新型コロナウイルスの急拡大により、多くの受講者が感染し出席停止が相次いだ時期もありました。それでも今日を迎えることができました。本当にお疲れ様でした。

開講式に際し、「この講習を最後までやり遂げてほしい。そのためにも受講しようと思いついた時の気持ちを忘れずに前向きに取り組んでほしい。また、選考において不合格となった方が10人以上いることをしっかりと認識して、皆様には『この講習を最後までやりきる、日々真剣に受講すること』を全うする責任があることを忘れないでほしい。」といったお話しをしました。そして皆様はその責任を見事に全うされました。この経験は、皆様の財産になると思います。

「財産」といえば、この講習中にできた「仲間」も大きな財産だと思います。仲間とのつながりを大切にしてください。これから先、悩んだ時・迷った時・躓いた時、きっと仲間が手を差し伸べてくれると思います。

この講習の修了はゴールであると同時に新たなスタートでもあります。ここにいる41人全員が、それぞれの場所で生き生きと活躍されることを願っています。

本当におめでとうございます!!

静岡支部長



講習風景①



開講式



講義



緊張の中で迎えた開講式。期待と不安が入り交じってドキドキ・・・



医学の基礎知識を勉強中。難しい・・・でも楽しい♪



グループワーク



様々な課題をグループで事例検討し、発表しました。最初は戸惑いましたが、場を重ねるごとに色々な意見が出るようになりました!!



福祉用具見学



300点ほどの福祉用具が展示されている施設を見学しました。手に取ったり実際に試したり、初めて見る自助具に感心しきり



講習風景②



生活支援技術



6日間かけて、ベッド・車椅子・杖での移動・移乗、体位変換、衣服着脱・入浴・食事・排泄の介助等、たくさんの介護技術を学びました。



医療的ケア演習



50時間の講義の後、口腔・鼻腔等の喀痰吸引、胃ろう腸ろう・経鼻経管栄養、救急蘇生法の演習を行いました。手順を覚えるのに必死でした。





講習風景③



介護過程Ⅲ 実技



介護過程では、科学的根拠に基づいた介護を実践するための知識や技術を学びました。介護計画書を作成し、事例に沿って実技演習を行いました。



レクリエーション演習



介護現場で役立つ福祉レクリエーションを講師から学んだ上で、心身への効果などをグループごとに話し合って提案、発表しました。





講習風景④



就職支援(模擬面接)



介護事業所や施設を想定した模擬面接を行いました。自己PRや志望動機等を明確化する良い機会となりました。

就職支援(就職面接会)



労働局と連携し、県内の介護事業所約20ヶ所の採用担当者の方々においでいただき、施設説明会(就職面接会)を実施しました。



修了式

講習最終日、支部長からひとりずつ修了証書を受け取りました。嬉しそうな皆さんの顔が眩かったです。約6ヶ月間、本当によく頑張りました。修了おめでとうございます!!



講習を終えて

今年は41名が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。
修了者の感想をご紹介します。



今まで知らなかった多くのことをこの講習で知ることができました。全てが想像以上に充実していました。

サポートしていただいたセンター職員の皆様、講師の方々に感謝します。
あっという間の楽しい6ヶ月でした。

この講習を受講したことで、介護についてたくさんの知識と技術を身につけることができ、それが自信となりました。

これから、介護職として働くことに多少の不安はありますが、ここで学んだことを忘れずに、頑張ります。

クラスの仲間が楽しくて、良い雰囲気の中で受講することができました。

毎日会場に通うことも全くストレスにならず、もっと勉強していたかったです。

幅広い年齢層の中で、貴重な体験をさせていただきました。

とても質の高い講習を受けさせていただき感謝しています。自分が50歳半ばでこんなに勉強するとは思いませんでした。

最初は不安でしたが、始まってみると毎日が学校生活のようで楽しかったです。2度目の青春をありがとう!!

今まで、介護職はただ大変なイメージでしたが、『利用者の尊厳を守り自立支援をする』という、人が生きていく上で大切な部分に関わる仕事であることを知りました。

受講後、不思議と介護職が魅力的に思えてくるようになりました。

自分は介護未経験者で、初めて聞く言葉ばかりでしたが、講師の方々が丁寧に熱く教えてくださるので理解することができました。

また、受講者の中には介護経験者もいて、アドバイスをもらったりと仲間にも助けられました。

こんなに内容の濃い6ヶ月はなかなか体験できるものではありません。

最初は長いと思っていましたが、終わってしまうと寂しさを感じます。

今後の人生の自信にもなる、とても良い経験をさせていただきました。

受講させていただき、本当にありがとうございました。

長年、介護の仕事に就いてきましたが無資格であったため、見様見真似で利用者様に接してきました。

今回この講習を受講して、介護が科学的根拠に基づいて行われていることを初めて知りました。

「もっと早く知りたかった」という思いでいっぱいです。

就職先を訪ねて

朝波 瑠美子 さん
令和2年度修了者



荒井 友加里 さん
令和2年度修了者



介護労働講習で学んだことは現在の仕事にどのように活かされていますか？

【朝波さん】私が講習で学んだ中で特に印象深かったのは、ご利用者様主体の介護を行うことの重要性です。今もご利用者様に寄り添い、その方がその方らしく生活できるよう支援することを心掛けています。

【荒井さん】介護について基本を1からしっかり学ぶことができました。現在の仕事でも、介護労働講習を受講していなかったら、こんなにも自分に自信を持って働くことはできないように思います。

実際に介護の仕事に就かれた感想は？

【朝波さん】上手くできることも上手くないことも全てが財産であり、そこから学び工夫したことが、ご利用者様の支援に繋がったと感じた時に、とてもやりがいを感じます。自分がお利用者様の環境因子の一部であることを忘れずに日々精進していきたいです。

【荒井さん】ご利用者様から「ありがとう」「次はいつ来るの？」「また来てね」と言ってもらえると、とても嬉しくて疲れも吹き飛び、頑張ろうという気力が湧いてきます。訪問介護は大変そうなイメージでしたが、1対1で向き合い対応できることに大きなやりがいを感じています。

介護労働講習などについてのご感想は？

【朝波さん】経験豊かな講師の方々から学ぶことができた半年間は、とても貴重な時間でした。今、こうして介護の世界で働くことができているのは、介護労働講習で基礎をしっかり作っていただけたからだと思います。

【荒井さん】介護技術だけでなく介護保険制度やコミュニケーション技術、介護過程等、たくさんの知識と技術を学ぶことができました。そして、共に過ごした仲間との時間は大きな宝物になりました。

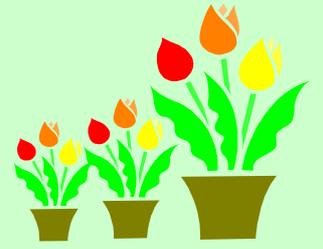
これから受講される方へメッセージをお願いします

【朝波さん】介護労働講習の半年間はきっと忘れがたい思い出になると思います。時には躓くこともあるかもしれませんが、最後は仲間と「あの時は頑張ったね」と笑い合えるはずですよ。皆様が介護の仕事に興味を持ったきっかけを忘れず、ぜひチャレンジしてください。

【荒井さん】福祉に興味があって、これから介護の仕事に就こうと少しでも考えている方に強くお勧めしたい講習です。基礎からしっかり学ぶことができるので、介護職として安心して就職できます。半年間、楽しみながら頑張ってください。



就職先を訪ねて



杉山課長

管理者さまから一言

株式会社 メディエスタ サンケア21

訪問課 課長 杉山 悦子 氏

サービス提供責任者 渡辺 真理子 氏

(写真なし)

普段の仕事ぶりはいかがですか？

【杉山課長】 ご利用者様の気持ちを大切に、上手に寄り添っています。上手くいかない時は、先輩に相談しながら常に前進しています。今後がとても楽しみです。

【渡辺さん】 真面目に一生懸命、仕事に取り組んでいます。学んできたことがしっかり身に付いていて、先輩ヘルパーのアドバイスも熱心に受けています。



これから受講される方へメッセージをお願いします

【杉山課長】 「介護の仕事は大変」と話す人のほとんどが介護に携わっていない方です。やりがいを見つけるチャンスです。一步踏み出して熱意ある講師陣の元で学んでください。

【渡辺さん】 一緒に学んだ仲間が一生の友になるかもしれません。介護の仕事に就いて共に頑張りましょう。



就職者2名と杉山課長様と一緒に♪

